



● Cover Story

「日の丸弁当」

今号の特集「UD先進国ニッポン」の日本を象徴するものとして日の丸弁当を取り上げた。国旗にはまだ抵抗をおぼえるひともいるが、日の丸弁当は昭和の時代には弁当の定番であった。「貧乏人は麦を食え」と言い放った宰相の時代には、白く輝くご飯の中央に一粒の梅干しがおかれた日の丸弁当は幸せの象徴でもあった。



CONTENTS 目次

Opinion 視点・論点

04

精神文化を求めるのは今

日本人の魂が宿る山々に抱かれて

千歳 栄 民俗宗教研究家

聞き手 梶本久夫 本誌編集発行人

08

ユニバーサルデザインって何だろう？—世田谷区UDハンドブック

「人にやさしい器展」—KDS(笠間デザインスピリッツ)

はままつユニバーサルデザインフェア—静岡・浜松

2009年IAUDユニヴァーサルデザイン大会in東海

岩堀幸司さんとともに考える「病院ブランディング研究会」

まんがゆにばーサル

13

ユニバーサル社会とは—サル山社会を思考する

特集

年表

18

自治体が牽引する日本型ユニバーサルデザイン

UD先進国ニッポン

ユニバーサルデザインの歩みを振りかえる

内閣府

20

政府の基本方針

内閣府が共生社会実現の重点施策としてUDを推進

領域

22

暮らしのさまざまな分野に広がるUD

全国都道府県UD施策

24

計画・指針があるのは、27都道府県

全国で初めてUDを推進した静岡県

30

保健福祉の担当が5割をしめる

全方位にわたるUD施策

海外 VS 日本

32

求められるユニバーサルサービスの充実

井上滋樹 博報堂SBC局ユニバーサルデザイン・コンサルタント、IHCD特別研究員

多様性の受容 ユニバーサルデザインの新しい考え方の枠組み

ジュリア・カシム 英国・王立芸術大学院ヘレンハムリンセンター特別研究員

大学などの研究機関が中心になって推進

コ・ヨンジュン 国立ソウル工科大学 工業デザイン学部 教授

まとめ

35

多様なものを結びつけ、包括する日本型UD

自治体フォーラム

知事インタビュー

38

吉村美栄子 山形県知事

心の通う温かい県政を

県民が一生を過ごしたいと思える山形をめざして

聞き手 梶本久夫 本誌編集発行人

市町村レポート

40

山形市

「共創」のまちづくり—自立に向かう地域自治

42

鶴岡市

文化でつむぐまちづくり—個性豊かな文化を牽引的に

44

川西町

桃源郷の内発型まちおこし—地方が持つ豊かさを見直す

UD プラザ

46

まちづくり

新庄100円商店街の仕組み／小野川温泉／NPO法人酒田ロケーションボックス

50

ものづくり

「kibiso」／株式会社クラフト／山形カロツツェリア推進機構／菊地保寿堂

56

きずなづくり

致道博物館／松ヶ丘開墾場／東北公益文科大学／山形ユニヴァーサル・デザイン研究会

アトラスノート

UD 建築

62

ホスピタリティの実現をめざし徹底して患者さんの立場で考える

医療法人社団済安堂 お茶の水・井上眼科クリニック

リレートーク -03

70

人権が守られ、平等に社会参画できる社会をつくるために

ユニバーサルデザインがあるのです

潮谷義子 長崎国際大学学長 前熊本県知事

暮らし楽彩

74

見てさわって楽しめる本

都市環境デザイン

76

ひとりの染織作家から生まれた

住む人たちに元気をくれ、楽しく暮らせる町づくり

岡山県真庭市勝山の「のれんによる町づくり」

現代ダンディズム考

80

好奇心のままに生きてきて、今も自分らしく林住期を楽しむ

桐島洋子 作家

人間生活工学

82

人間生活工学による人にやさしい製品開発

畠中順子 社団法人人間生活工学研究センター事務局長

みんなのUD広場

84

「江戸しぐさ」に見る、ユニバーサルデザインの心

より多くの人にランニングを。障害者伴走の実際と魅力

BOOKS

86

胸からジャック／江戸しぐさ／フライブルクのまちづくり／イノセント・ゲリラの祝祭

企業市民フォーラム

90

編集後記／バックナンバー